

# デジタル教科書（デジタルコンテンツ）の活用

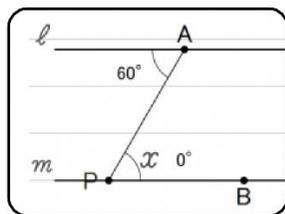
第2学年

単元名：「平行と合同」(7/15)

点  $P$  や直線  $l$  を動かし、既習問題と関連させて考える

活用の仕方

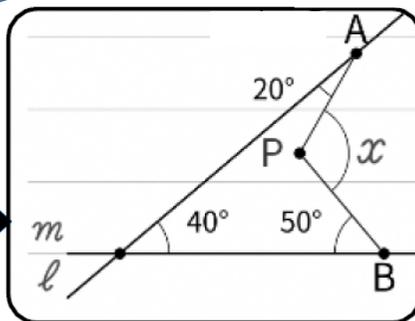
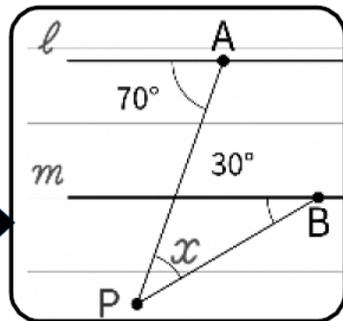
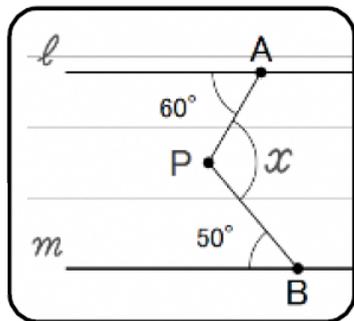
既習問題



問題 (ア)

(イ)

(ウ)



【問題提示】

・ デジタル教科書のデジタルコンテンツ  
を利用し、既習問題の点  $P$  や直線  $l$  を  
次のように移動させる。

- 問題 (ア) …点  $P$  を平行線  $l$ ,  $m$  の内側に移動
- 問題 (イ) …点  $P$  を平行線  $l$ ,  $m$  の外側に移動
- 問題 (ウ) …直線  $l$  が点  $A$  を通ったまま、直線  $m$   
と交わるように移動

・ 既習問題と関連させて考えることで、  
解決の見通しをもつ。

## 教師の指導のポイント

- (ア) (イ) (ウ) の問題がそれぞれ別のものではなく、既習問題のある条件を変えただけの問題であることをデジタルコンテンツから確認し、どのような補助線をかけばよさそうなのか、また、どのような数学的な見方・考え方を働かせばよいかを明らかにする。
- 問題を解決できた生徒から、点  $P$  を動かしたり、直線を動かしたりして自作問題をつくり、デジタルコンテンツから自作問題の答え合わせをする。